

WITH ~認め合おう、知り合おう、医療と介護~



涼くなったら、
体を動かしてみませんか？

発刊日：令和3年9月

発行元：認知症疾患医療センター&認知症相談支援センター
協同で発行しています！

認知症に関するさまざまな情報をお届けします。今号では令和3年4月から「認知症疾患医療センター」の仲間入りをした八事病院をご紹介します。

●●『八事病院』が認知症疾患医療センターに指定されました！！●●

令和3年4月より、新たに「八事病院」(天白区)が認知症疾患医療センターに指定されました。市内では4箇所目の開設となります。

八事病院ではこれまで認知症への対応を精神科救急やアルコール医療と並ぶ三本柱の一つと位置づけてきました。最近では新規の受診や入院の1/3は認知症の方が占めるほどになり、認知症の方の心理面や行動面の症状(BPSD)への対応については実績があります。また精神科病院には珍しく内科病棟があるため軽度の身体合併症には対応できます。それらが評価され名古屋市から指定をいただくこととなりました。

当センターでは精神科と脳神経内科がタッグを組んで鑑別診断を行います。鑑別診断のための検査のうち、CTや心理検査などは当院で行い、MRIやSPECTといった精密検査が必要な場合は連携している日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二(八事日赤)病院や東名古屋病院で行います。

怒りっぽさ、暴力、徘徊、といった心理面や行動面の症状(BPSD)への入院対応もしておりますので、まずはご連絡ください。認知症はなられたご本人だけではなく、ご家族や身近な方々も心配ごとや困りごとを抱えていらっしやいます。ご本人もご家族も心豊かで安心と満足を感じられる生活を続けていただけることを願って、当センターを必要とする皆様のお力になりたいと思っております。



副センター長
神経内科医 陸重雄

精神保健福祉士
則竹史子

センター長
精神科医 吉田伸一

受付時間:平日 8:30~16:30
専用電話:052-832-2181

認知症に関する情報や相談窓口はこちら

☎電話から

認知症コールセンター 認知症の症状や介護等に関する様々な相談

◆名古屋市認知症コールセンター ☎052-734-7089

認知症疾患医療センター 専門医療、鑑別診断と治療、急性期対応等に関する相談

◆名鉄病院 ☎052-551-2802

◆まつかげシニアホスピタル ☎052-352-4165

◆もりやま総合心療病院 ☎052-795-3560

◆八事病院 ☎052-832-2181

💻パソコン・スマートフォンから

こちらのキーワードで検索

なごや認知症あんしんナビ

検索



名古屋市認知症相談支援センター
YouTube チャンネル

認知症の本人と
家族の語りを
ご覧ください



◆名古屋市の認知症情報◆
→名古屋市ウェブサイト
トップページ→暮らしの情報
→高齢者→認知症施策
→認知症の方や家族を
支援する取り組み

認知症コラム No.18 「 認知症予防における運動の重要性 」

名鉄病院 作業療法士：菊田 実希

近年、高齢化に伴い認知症と診断される方は増え続けており、当院でも60歳代など比較的若いうちに発症する若年性認知症の方が年々増加しております。生活や仕事に支障が出るほど認知機能が低下してしまうと、そこからの改善は難しく、認知症と診断される前から認知機能低下予防を行うことが重要と考えられています。

認知機能低下予防活動として「バランスの良い食事」「社会的交流」「知的活動」「運動」が挙げられます。この中で、今回は「運動」についてお伝えしたいと思います。

認知機能低下予防において、「運動」は唯一有効性が認められている活動です。内容としては、散歩やサイクリング、踏み台昇降のような有酸素運動が効果的とされています。運動習慣のない高齢者と比較して、週3回以上の運動をしている方は認知症を発症するリスクが約30%低下するという研究結果もあります。さらに国立長寿医療研究センターでは心身機能を効率的に向上させることを目的とした「コグニサイズ」という認知症予防運動プログラムが考案されています。高齢者の運動教室やデイサービス等でも広く取り入れられており、一般の方向けの書籍も出版されています。



当院では若年性認知症の方を対象に、月1回60分程度の運動教室

「名鉄病院運動スクール：通称メビウス」を開催しております。

参加者8名に対して、スタッフは作業療法士3名、看護師1名。年齢や既往歴に合わせて運動強度を考慮し、血圧や脈拍など体調管理をしながら踏み台昇降とラダー（はしごのように等間隔のマス目がつながっているひも状のもの）によるコグニサイズを行います。同じメンバーで1年以上実施しているため参加者同士・家族同士の交流も盛んで、普段よりも笑顔や会話が多くなるなど、楽しんで頂いているようです。認知機能低下予防活動のうち「社会的交流」「知的活動」「運動」の一端を担えていると感じております。

みなさんも認知機能低下予防のために、日課に散歩などの有酸素運動を取り入れてみてはいかがでしょうか。

～認知症に関する情報紙のご案内～



名古屋市では、認知症に関するさまざまな情報紙を発行しています。

◆認知症のしおり◆

→名古屋市の認知症に関する相談窓口や制度や事業が1つにまとめられた情報冊子です。

- ・こんなときどうする？（自分のもの忘れが心配になった・介護の悩みを誰かに相談したい 等）
- ・認知症の専門医療機関 ・認知症に関する相談窓口

◆認知症情報誌『WITH』◆ ※この情報誌です。

→認知症疾患医療センターと認知症相談支援センターによる認知症に関する情報誌です。（9・2月発行）

- ・認知症に関する最新情報（名古屋市事業：もの忘れ検診・コールカー・おでかけあんしん保険事業 等）
- ・認知症コラム（認知症の薬について、もの盗られ妄想について、認知症を疑われた時にすべきこと 等）
- ・認知症に関するイベント情報 等

◆なごや認知症 NEWS◆

→名古屋市認知症支援センターの取り組みなどを紹介する「なごやの認知症の今が分かる」ニュースです。

- ・名古屋市認知症相談支援センターが公式YouTubeチャンネルを開設しました！（第24号）
- ・本人ミーティングを開催しました！（第22号）

❖各区のいきいき支援センター・福祉課・保健センターなどに配布しています。

❖名古屋市のウェブサイトで、最新号とバックナンバーを見ることができます。

トップページ → 暮らしの情報 → 高齢者 → 認知症施策 →

→ 認知症のしおり・認知症情報誌「WITH」・なごや認知症 NEWS・イベント（講演会等）情報